

## 訓練計画

### 令和3年度 消防訓練について

目的 避難経路の確認、誘導、消火等の実地訓練を通じ、災害時における来庁者・職員等の安全の確保、被害拡大の防止を図る。

対象者 訓練対象者は、本庁舎・北庁舎の自衛消防組織係員（防火担当責任者、通報連絡係、消火係、避難誘導係）、各所属長及び事務に支障のない職員

想定 「令和3年10月7日（木）午前9時30分頃、組織的な放火により、本庁舎1階女子休憩室付近・北庁舎1階男子トイレ付近にて同時に出火した。延焼等により庁舎内が危険な状態であることから、来庁者・職員等の避難を行う」

#### < 訓練内容 >

通報訓練 ・ 庁内連絡、消防機関への通報を行う。

避難訓練 ・ 避難誘導及び負傷者の救助を行う。  
・ 避難場所は地域整備課裏駐車場とする。 ※雨日は西玄関

消火訓練 ・ 全体訓練終了後、消火係は屋内消火栓を用いて動作手順の確認を行った後、西玄関消火栓を使用し実際に放水訓練を行う。  
※放水訓練は消防署員の指導を受ける。

煙体験 ・ 全体訓練終了後、地域整備課裏駐車場にて、希望者を対象とした煙体験を実施する。

水消火器訓練 ・ 全体訓練終了後、希望者を対象とした水消火器の使用訓練を実施する。